

ニュースレター 「かけほし」

第22号 2016年10月23日発行

※神田明神前で久しぶりのツーショット。
両津勘吉には非番で会えませんでした！

少し前迄は、休日になると子供たちを連れ動物園や公園に行くのが楽しみでした。しかし近頃では子どもたちの学年も上がり、部活や友達と遊ぶのが楽しい様で家族で出かける事もほとんどなくなってきました。

最近では妻と二人でぶらり旅に出ます。先日はひよんな流れから神田見物。

先日の旅ルート 神田蕎そば（腹ごしらえ）⇒ニコライ堂（ちょっと懺悔）
⇒神田明神（商売繁盛祈願）⇒コーヒータイム⇒帰宅

次は紅葉の時期に神宮外苑のイチョウ並木の散策に出かける予定です。



■JIMTOF2016 開催

日本国際工作機械見本市 JIMTOF2016 が開催されます。
2年に1度の工作機械業界の最大のイベント！
昭和37年に大阪で開催された JIMTOF が初めての開催。
自分はスター精密に入社して間もない頃、大阪で開催された JIMTOF に見学者として出張させていただきました。
機械は何か出ていたのか今は思い出せません。
しかし展示会終了後に先輩にご馳走になった初めて食べた明石焼きの味は今も鮮明に覚えています。

※スター精密からは最新の6モデルの出品！ 会場でお会い出来れば嬉しいです。

JIMTOF 2016

11/17(木)~11/22(火)
東京ビッグサイト(東京国際展示場)
6日間 9:00~17:00

最適な機能が選べる、モデルバリエーションがそこから生まれます。
機能モジュールの組合せにより最適なツーリングバリエーションを選択可能。



type A 

- クロスドリルユニット：6軸型/5軸型から選択
- バック専用ユニット：バック6軸型ユニット 工具自動駆動装置 B(op)

モジュラーデザイン第一弾
JIMTOF 2016 に新登場

type B 

- クロスドリルユニット：6軸型/5軸型から選択
- バック専用ユニット：Y軸制御付きバック5軸型ユニット

スイス型自動旋盤
SR-32JII

■中古買取強化中



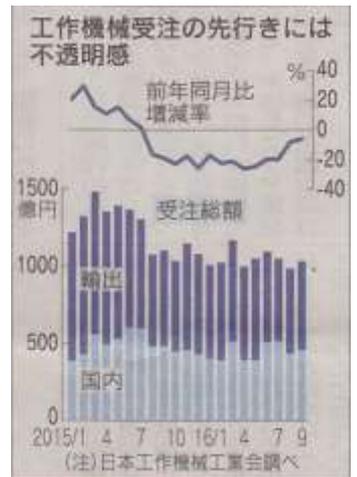
発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動盤専門商社
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-10-8
TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp
FAX 048-829-7637 HP : http://jidouban.com
携帯 080-1611-1192 (お電話お待ちしております!)



■工作機械全般の受注状況と自動盤業界の市況

日工会発表の工作機械の全体の受注額は厳しい状態にある。9月の速報値でも前年同月比6.3%の減少だった。これはアジア・国内向けが振るわなかった為だ。受注額の前年割れは14か月連続しており。特に目立った材料も無い事から厳しい後半戦になる事が予想される。

かわって自動盤業界はどうか、全体的には昨年末からの厳しい状況に劇的な変化は見られないが、9月末頃より一部のお客さんでは風向きが変わって来ている。小ロットの若干難しい加工の仕事で忙しく、作業者が足りない状況が見受けられる。廃業等でこの様な加工の対応先が減少している背景もあるがそれだけでは無い。中古機械が欲しい方からの電話・メールも増えている。「中古自動盤でスターの〇〇-20型は無いですか！急いでいます」この様なお問合せの電話も増えている。忙しい方とそうでもない方の二極化は更に進んでいるが薄日が差し始めており、生き残りをかけた活路は必ずある。



■ネジの締め付け手順とトルクについて

皆さんは自動車のタイヤ交換を行ったことはありますか？

自動車用タイヤの締め付けネジの個数は4個または5個が一般的ですがその締め付ける順番を考えたことはありますか？

答えは対角線の順に締め付けます。つまり、4個の場合は十字に（上→下→右→左等）5個の場合は星を描くように右または左回りで1個飛びに絞めます。ちなみに6個の場合は上、下、右または左隣の対角線の順番で締め付けていきます。なお、一度に本締めするのではなく、数回に分けて少しずつ増し締め最後にトルクレンチ等で本締めを行います。



工作機械に工具ホルダー等を取り付ける場合にも同じことが言えます。

タレットヘッドを有する機械に工具ホルダーを取り付ける際、固定ネジが4本であれば対角線上に数回に分けて締め付けるようにしましょう。なお、取り付け面、ネジ穴及びネジには切粉等無い様に清掃、エアブロー等を施してから取り付けして下さい。

また、ネジの種類、サイズにより締め付けトルクが異なります。参考までに六角穴付きボルトの締め付けトルクを下表に示します。

【トルクの単位】最近ではSI単位系(Nm)が一般的ですが 従来の重力単位系(Kgfm)の表記の方が分かりやすいため ここでは重力単位系で説明します。

例えば、六角穴付きボルトM6の締め付けトルクは下表により1.4Kgfmです。簡単に言うと柄の長さ1mのレンチを使用し1.4Kgの力でネジを締めると言うことです。

しかしながら、1mのレンチなどありません。一般的に柄の長さが120mmのレンチの場合、柄の長さ100mmの箇所を手で握って締め付けるとすると長さの比率は1対10ですから1.4×10=14Kgの力で締め付ければ良いということになります。

もっと簡単に言うと、パイプ等を使用しないでレンチを普通に締めれば適正なトルクでネジが締まるということになります。六角レンチセットを見れば一目瞭然ですが小径サイズのレンチより太径サイズのレンチの柄が長くなっており同じ力で締め付けてもより強く締まるということになります。

注意してほしいことが一つあります。プラスドライバーで締めるネジは締め付けトルクが六角穴付きボルトの1/4と格段に小さいということです。つまりドライバーは握りの部分を手で握って締め付ければ十分な締め付け力が得られるということです。

ネジの呼び	締め付けトルク
M3	0.18Kgfm (1.8Nm)
M4	0.41Kgfm (4.0Nm)
M5	0.83Kgfm (8.1Nm)
M6	1.40Kgfm (13.8Nm)
M8	3.37Kgfm (33Nm)



注)六角穴付きボルトの場合